

消費生活モニターに 50人を委嘱

昭和49年度の消費生活モニターを50の方にお願ひしました。

消費生活モニター制度は、昨年からはじめましたが、一般の消費者に変わって広く消費生活の意見などを聞き、合理的な消費生活を考え、行動する「かしこい消費者」づくりを行なうものです。

モニターの仕事は、消費生活などのアンケートの回答、消費生活全般についての意見や要望、



苦情などをモニター通信で連絡、商品の価格、計量調査などを行なっていただきます。

郊外にのびる住宅地 12月には20万都市に…

富士市が誕生した昭和41年11月の人口は16万4932人でしたが、昨年12月31日現在19万7056人となりました

この間の年間増加数は、平均約4000人で、県下でも上位の伸び率を示しています。昨年の伸び率は2.3%で、富士宮市について県下2位となっています。

地域的には市街地の伸びが46年ご

ろから横ばいになり、逆に大淵、鷹岡、須津など郊外が大幅に増加しています。このような傾向は、住宅地が郊外へどんどん広がっているためです。

地区別の人口推移を昨年と昭和43年を比較してみると、吉原地区の場合9万7448人でしたが、10万9215人と1万1767人増えています。富士地区は5万8506人から6万4787人と6281人増えました。また鷹岡地区は1万8451人から2万3054人で4603人増加しました。

なお、昭和45年に策定した「第2次富士市総合開発計画」の人口推計と、総体的な伸びは一致しましたが、地域的には多少の差が出ています。

富士市が20万都市としてうぶ声を上げるのは、過去2年間の伸び率から見ると、今年の12月ごろと思われま



緑と花の相談コーナー

毛虫が大発生して…

問

昨年サザンカとツバキにアメリカシロヒトリに似た毛虫が大発生し、枯れ木のようになってしまいました。今年も発生するのではないかと心配です。防除方法がありましたらおしえてください。

答

この毛虫はチャドクガの幼虫で、アメリカシロヒトリのように群がって葉を食べます。チャドクガは、サザンカ、ツバキ、茶の木にみられ4月から6月の年2回発生します。体長は2.5センチぐらいになり、頭は黄褐色、胴は淡いだいだい色で、黒色のコブが縦についています。なお、毛虫に触れるとかぶれますから注意してください。

防除は、DOVP、スミチオン乳剤などの1000~1500倍液を散布してください。